



# Executive Interview

エグゼクティブ  
インタビュー

## no. 41

このコーナーは神奈川トヨタのお客様である経営者の方にお話を伺うコーナーです。

株式会社 創建社 代表取締役

## 小泉 充司 様

横浜市都筑区で高気密高断熱・省エネルギーのエコ住宅Com.ie（コムイエ）を提案している工務店・株式会社創建社。住む人のためになる快適な「家創り」を目指すことにした経緯を代表取締役 小泉充司氏に語っていただきました。

### ■ マイナスからの出発

#### ——社長として、二代目とお聞きしましたが？

妻の父が創建社を創業しました。僕は工業高校卒業後、他社を経て21歳で創建社に入社しました。その頃、バブルがはじけて建築業界は一変しました。会社の業績悪化とともに義父の健康も悪化。僕が31歳のときに倒れてしまい、廃業か再生かの二択を迫られました。僕の実家は建具屋をやっているため、会社が潰れる影響は大きいということは昔から感じていました。ですから悩んだ末、事業を継続してみようと思ったのです。

#### ——業績悪化ということは債務がかなりあったのですか？

銀行からの借金、業者への支払い、そして家のローン。銀行からは「今だったら廃業できる」と言われましたが、なんとかなる

だろうと腹を据え、債権者と支払い交渉を始めました。よく起業した方は「ゼロからのスタート」と言いますが、僕の場合はマイナスからになりました。

#### ——ご自身の実家には相談しなかったのですか？

つい最近まで話しませんでした。「そんなことがあったの？」と驚いていましたよ。たまたま紹介していただき、東京・飯田橋のカナルカフェの増改築を手がけたのを皮切りに、知り合いに助けられ、10年ほどで返済が終わりました。

#### ——建築家との仕事を始めたきっかけは？

雑誌に出るような住宅を手掛けたいと、建築家を紹介していただきました。新規参入ですから、ほぼ利益なしで仕事をさせてもらいました。通常では使わないような素材も多く、勉強になりました。けれども通常の住宅の枠を超えた「作品」



として建築に携わるため、苦労も多かったです。やっていくうちに、建築家の下請けの工務店のままでいるか、それとも顧客と直接つながる元請けとなるか、考えるようになりました。そんな時期にミサワホームの創業者である三澤千代治さんの「地域に根ざす工務店に本当に腕のいい人材がいる」という言葉に励まされ、自社ブランド住宅を開発しようと思いました。



# 快適な暮らしの原点は**家族の願い** 工務店が発信する**オリジナルブランドの家**

## ■安心で快適な生活空間の提供

### ——開発は大変でしたか？

まず、万人に合わせるのは無理だと思いました。しかし家は夫婦が愛を育み、子どもが生まれ育っていく場所と考えたら道筋が見えました。主婦や子どもは1日の多くを家で過ごします。だから安心で安全でなければならない。家は家族のための「安全な巣」なのだという結論に達しました。

一方、20年あまり業界を見てきたため、何がお客様のためのものかが、わからなくなっていました。ですが、具体的なイメージは、自宅を建て替えることで固まった気がします。まず、妻が言った「寒い家は嫌」ということをベースに、北海道の家を参考にしました。あそこは冬も半袖で過ごせるほど暖かい家が基本ですから。

### ——神奈川で北海道レベルの住宅を？

とにかく、それまで住んでいた家が寒かったんです(笑)。築20年でしたからリフォームでもよかったのですが、家というのは建築時にしか性能は高められないのです。だから思い切って建て替えを決断し、建築から居住性まで、ショーケースとしてお客様に提示していこうと思いました。我々工務店はハウスメーカーのようにモデルルームは作れませんから、実際に住んでいる住宅で見てもらおうと。

### ——自らの経験から「Com.ie(コムイエ)」ブランドが生まれたのですね。どんな家なのですか？

外壁・内壁・屋根の断熱材は本州では桁違いの厚さに。窓はトリプルガラスの

断熱サッシを使用し、熱損失係数は北海道の住宅を上回っています。北海道と違い、夏の暑さ対策も必要です。国が定めるエネルギー基準は今後厳しくなっていきますから、エネルギーをなるべく使わない住宅であることも重要。対策としてスウェーデン製の熱交換換気システムで熱交換をし、エアコン使用を極力抑えています。ここで使用するフィルターもヨーロッパ規格の手術室レベルの精度のものを使い、PM2.5や花粉対策も行います。これらを備えた高性能住宅として、商標登録を行いました。

### ——それだけ機能が高いと、正直、建築時のコストは上がるのでは？

そうですね、お客様には予算というものがああります。だから「Com.ie」スタート時には、あえてお勧めしませんでした。まずモデルルームとなる自宅を完成させてから、と思っていたのですが、知り合いに「それでは出来上がった時、なぜそんなにいい家のことを教えてくれなかったのと言われるに決まっている」と言われました。そこでハッと気づき、お教えしました。当初より予算が上がったのですが、建築後の光熱費や維持・修繕費というランニングコストが下がるというメリットを気に入ってくださり、住宅ローンをそれに合わせていただいたのです。自宅より先に出来上がった家で「寒くないから冬の朝が

辛くない」と言っていたが、嬉しかったですね。ただ、暑い寒い個人差があるので、要望によって調整・改良していく予定です。

### ——これからの目標は？

工務店同士でネットワークを築いて「Com.ie」ブランドを広めていきたいです。我々の技術をシェアしていくことで資材コストを下げていければ、関わる会社全ての利益につながると思います。実は近いうちに北海道・帯広で、趣旨に賛同してくれた仲間が工務店をオープンします。輸入資材の国産化なども視野に入れています。



### <インタビューを終えて>

取材が行われた小泉様の自宅は、暮らしやすさを追求し、家族の生活パターンを研究。フラットで掃除しやすい設計となっています。エアコンを使っていないにもかかわらず、梅雨時の不快さがほとんど感じられず、外の音も遮断されていてとても静かでした。生活の様子もかなり踏み込んで見せていただき、快適な暮らしぶりをより身近に感じることができました。

「Com.ie」は雑誌「建築知識ビルダーズ」で意匠と性能の両面を兼ね備えた設計実例コンテスト、日本エコハウス大賞2015に入賞。これからの普及が楽しみな住宅ブランドです。

## 株式会社 創建社

〒224-0013  
神奈川県横浜市都筑区すみれが丘12-3  
TEL : 045-593-1883  
FAX : 045-592-3140  
<http://soukens.com/>